

成長させてくださるのは神様！

山里 将之

みなさん、こんにちは！
貝塚聖書教会の山里将之です。

10年+αの間、お疲れ様でした・・・

このところ、電話機の調子が何だか良くないなあと思っていたところでしたが、とうとう故障・・・思い切って買い替える事にしました。考えてみれば、私が貝塚聖書教会に就任する前から使っているものなので、かれこれ10年以上。さすがに寿命、むしろ、「よく頑張った！」といった感じです。「もうそんなに経つんだなあ」と、しみじみ。



家電製品の入れ替えがある時などは、分かりやすく、時の流れを実感しやすいですね。他にも、毎年、季節ごとに訪れるイベントに参加したり、写真を見たり、以前に聞いていた音楽を耳にしたり・・・この、「チャペルの窓」の、以前の投稿を見てもそのひとつで、「あの時はこんな事があったんだなあ」と、ちょうど日記を読み返すのと似た心境になります。6月は、アジサイにまつわる投稿が多いですね！

ふと、教会の営みについても、時の経過をふり返ってみました。キリスト教会にとっては、聖書にもとづいて、神様の愛、イエス様の救い、聖霊様の豊かな恵みを伝えていくのが大事な使命。ことわざに、「石の上にも三年」とありますが、まだまだクリスチャンが少ない私たちの国、日本での伝道は・・・貝塚聖書教会のここ10年の営みや、阪南バイブルチャペルの2019年設立以来4年間の歩みに目をとめてみる時に、ペースはゆっくりでも、着実に前進しているなあと思います。

子どもたち、中学生たちが集まり始めた貝塚聖書教会。新しい方々が加わり始めている阪南バイブルチャペル。その変化を味わう事もまた、時の流れを実感させて頂く一コマ。私たちもちろん伝道に励み、頑張りますが、教会の営み、成長、前進は、やっぱり主なる神様のおかげです。

*私が植えて、アポロが水を注ぎました。しかし、成長させたのは神です。
ですから、大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、
成長させてくださる神です。*

・・・聖書：コリント人への手紙第一 3章 6-7節
(聖書 新改訳 2017 ©2017 新日本聖書刊行会)